

平成29年度 公益財団法人 日本体操協会

第1回理事会議事録

- 1.日 時** 平成29年6月11日(日) 13時00分～14時15分
- 2.場 所** 岸記念体育会館 101-102会議室
- 3.出席者**
- <理事>**
二木会長、塚原副会長、石崎副会長、具志堅副会長、
渡辺専務理事、山本専務理事代行、遠藤常務理事、水鳥常務理事、
塚原千恵子常務理事、山崎常務理事、竹内常務理事、竹村常務理事、
米田常務理事、荒木理事、加納理事、田坂理事、村木理事、福井理事
18名
- <欠席>**
張西常務理事、長谷川理事 2名
- <監事>**
監物監事、竹田監事 2名

4.議題

4. 1. 審議事項

- (1) 専務理事 平成29年度第1回評議員会開催に関する件
- (2) 事務局長 平成28年度事業報告
- (3) 事務局長 平成28年度決算報告(案)
- (4) 専務理事 平成29-30年度理事・監事候補者に関する件
- (5) 事務局長 基本財産拡充について
- (6) 専務理事 京都ディナモ体操教室への指導における暴力事件発生に対する処分
- (7) 専務理事 体操クラブ指導員わいせつ行為による逮捕事件に対する処分

4. 2. 報告事項

- (1) 新評議員選任について(29-32年度)

- (2)業務執行理事の平成 28 年度業務報告（別冊）
- (3)一般体操委員会荒木委員長 体操 2020（仮称）について
- (4)新体操WCC 報告

5.二木会長挨拶

本年度より、理事会を 6 月、9 月、12 月、翌年 3 月の年 4 回開催とする。本年は役員と評議員の改選時期であり、5 月に役員選考委員会を立ち上げ、選考を進めてきた。評議員は、6 月 8 日に選定委員会を開催し、新評議員を選任した。役員は今月 25 日の評議員会で選任される。

2020 東京オリンピックまで後 3 年、各強化本部は、今年の世界選手権に照準を合わせて、強化中。体操代表候補選手も今月末には選出される。当初目標どおりの成果を挙げて戴きたい。

6.権限審査

本日、理事会の出席者は 18 名であり、定款第 7 章第 39 条の定足数 10 名を超えているので本会議は合法的に成立していることを渡邊事務局長より報告した。

7.議長就任

定款第 7 章第 38 条の定めるところにより、二木会長が議長に就任した。

8.議事録署名人

議長は、議事録署名人として議長ならびに遠藤常務理事の 2 名を指名し、議場に諮り、全員が賛同した。

なお、出席の監物、竹田監事は定款第 43 条第 2 項の規定により、理事会議事録に記名押印することとなる。

9.審議事項

第 1 号議案 平成 29 年度第 1 回評議員会開催に関する事項

山本専務理事代行は、次の説明を行った、

開催日時：平成 29 年 6 月 25 日（日）10 時から

開催場所：高崎市役所 20 階研修室

審議事項：事業報告・決算報告・役員選任、基本財産拡充他

報告事項：新評議員について他

議長は、山本専務理事代行の説明に対し、質問・意見の有無を確認し、議場に諮った。

特に意見はなく、第1号議案は原案通り、承認・可決された。

第2号議案 平成28年度事業報告

渡邊事務局長は事業報告の説明を行った。

公益目的事業として、①国際貢献事業はF I G総会を日本で開催、役員選挙を開催、会長はじめ4名の技術委員が当選。

②競技力向上・選手派遣事業は種目別の大会派遣成績を説明。

③講習会・指導者養成・資格認定事業はルール改正に伴う国際審判講習会、審判カテゴリー認定者数等の報告。検定登録会社8社。

④競技会等開催事業

⑤顕彰事業は協会三賞他

収益事業はマーケティング事業および出版物販売事業の説明。

議長は、渡邊事務局長の説明に対し、質問・意見の有無を確認し、議場に諮った。特に意見もなく、第2号議案は原案通り、承認・可決された。

第3号議案 平成28年度決算報告（案）

渡邊事務局長は、次のとおり、決算報告を行った。

決算報告に先立ち、監物監事より、平成28年度決算報告書の監査報告書を読み上げ、報告した。

決算報告は、決算概要および決算報告書から成り立っている。

(1) 正味財産増減計算書 金額単位：千円

・収支予算を達成し、57,297の黒字となった。

	予算	実績	差額
経常収益	1,150,857	1,411,533	260,676
経常費用	1,115,507	1,354,235	238,729
正味財産増減	35,350	57,298	21,947

・主要科目別明細（前年度比較）

【事業収益】協賛金(74,598増)、国際会議(27,743増)、物販(17,666増)、受取補助金等(59,136増)、

【事業費】旅費交通費(62,396増)、賃借料(23,809増)、雑役無費(28,858増)、外注経費・委託費(84,132増)、雑費(54,639増)等

- (2) 貸借対照表 金額単位：千円
総資産 458,967 負債 184,441
期末正味財産（純資産） 274,526 となり、57,298 の増加。

現預金大幅増加(130,931)により、キャッシュフロー改善。
前受金は、第1次F I G放映権終了に伴い、30,132 減少。

その他助成金、強化費用、大会実績、経営数値推移等説明。

- (3) 平成28年度トピックス
第81回F I G総会開催、体操ニッポンエキシビション等報告

本件は、評議員会審議事項。

議長は、渡邊事務局長の説明に対し、質問・意見の有無を確認し、議場に諮った。特に意見もなく、第3号議案は、原案どおり、承認・可決された

第4号議案 平成29-30年度理事・監事候補者に関する事項

山本専務理事代行より、次の説明があった。

二木会長、塚原・具志堅・石崎副会長、渡辺専務、山本専務理事代行、遠藤常務理事及び竹田監事で構成する役員選考委員会を5月に立上げ、3回の会合を重ねて、役員候補者を選考した。

基本的にリオ・オリンピックの成績を総合的に判断し、現体制を大幅に変更する理由はなく、小幅な変更となった。

F I G会長に就任した渡辺専務理事は、I O C関連で、当協会役員兼任は困難との観点から、特任顧問就任となった。

新任候補者として、今回、男子トランポリン委員長に就任した中田大輔氏。43歳。日本体育大学出身。又、広報委員長に就任した田中 光氏。44歳。筑波大学出身。理事候補として新任2名。今回、監物監事が退任を申し出ており、後任として、当協会の坂上公認会計士の推薦により、高橋史安氏。日本大学商学部長 63歳。日本大学出身。
以上の通り、新任役員候補者は3名。本件は評議員会審議事項。

議長は、上記の説明に対し、質問・意見の有無を確認し、議場に諮った。特に意見もなく、第4号議案は原案通り、承認・可決された。

第5号議案 基本財産拡充について

渡邊事務局長は、次のとおり、説明を行った。

当協会の基本財産は、平成24年度まで、40,000千円。

平成25年度旧日本トランポリン協会の当協会への併合により、旧トランポリン協会の基本財産20,000千円を加算して、現在まで60,000千円で推移している。

今回、公認会計士監査時に、公認会計士より検討事項が提出された。財務健全化の要請を受け、正味財産増減額が274,515千円になったので、今回、40,000千円の増額を提案するもの。

その結果、基本財産を1億円とし、財務健全化の第1歩としたい。

議長は、渡邊事務局長の説明に対し、質問・意見の有無を確認し、議場に諮った。特に意見もなく、第5号議案は、原案通り承認・可決された。

第6号議案 京都ディナモ体操教室での指導における暴力事件の発生に対する処分

山本専務理事代行は下記の説明を行った。

本年3月、京都亀岡市の「ディナモ体操クラブ」の選手保護者の匿名の投書があり、当協会では調査した結果、次の事実が判明。

5月27日、懲戒委員会（正副会長、専務理事、専務理事代行、総務委員長）審議。

① 当協会から、永久追放（事後確認で処分は登録抹消（無期限））を受けている河合稔之氏をコーチとして雇用し、選手を指導。同コーチによる選手への暴力は日常的。

（事実）

昨年8月に河合氏が女子高校選手の頬を平手打ちした。

京都体操協会立会いのもと、注意指導し、謝罪、京都体操協会は河合氏から誓約書をとった。

② 木村佳史校長による脅迫、暴言、虐待が行われている。

（事実）

昨年6月、国体前の女子高校生に頬を1回平手打ちした。

以上の事実確認を得て、5月26日懲戒委員会で審議した結果次の処分案を決定。

ディナモ体操クラブ：①改善計画書の提出と実行
倫理規程第4条(2)に基づき、登録抹消1年間
(平成30年6月10日まで)。
但し、所属役員、選手が本会事業、本会
加盟団体事業に参加希望の場合は、京都
体操協会預かりとして、参加を認める。
改善が見られない場合、適用期間は延長。

木村佳史校長：倫理規程第4条(2)に基づき登録抹消1年間(平成30年6月10日まで)。

京都体操協会：倫理規程第4条(5)に基づき嚴重注意。
ディナモ体操クラブを京都体操協会の管理下におき、
改善計画書の提出を求め、継続的な監督。
その他の選手・役員を京都体操協会預かりとする。

議長は、以上の説明を受けて、質問・意見の有無を確認し、議場に諮った

席上、村木理事より、永久追放処分を受けた人を雇用してよいのか？

渡辺専務理事より、雇用できないと回答。

監物監事より、処分にあたり倫理規程該当条文を記載すべき。

山本専務理事代行より、処分通知に、記載すると回答。

塚原千恵子常務理事より、匿名の投書に対して、調査するのか？

山本専務理事代行より、調査するとの回答。

議長は再度、質問・意見の有無を議場に諮った。特に意見もなく、第6号議案は、承認・可決された。

第7号議案 体操クラブ指導員わいせつ行為による逮捕事件に対する処分

山本専務理事代行より、次の説明を行った。

本年6月1日に奈良県在住の体操クラブ経営者が

奈良県警西和署に強制わいせつ罪で逮捕された。

6月8日、懲戒委員会（正副会長、専務理事、専務理事代行、総務委員長）
審議。

（警察発表内容）

4月に大阪のキャンプ場のトイレで教え子の10代の女性の身体を触った
疑い。奈良県在住の母親が被害届を提出。女子は4年前から在籍、事件後
休んでいる。

ランウェル体操クラブ（大阪）クラブ登録なく、個人で教室している
トランポリン審判員2種、トランポリンコーチ3種資格。

（処分内容）

倫理規程第3条（1,3,7）に基づき永久追放処分。

検察の起訴・不起訴期限が6月21日とのことで、その時点で処分実行

議長は、質問・意見の有無を議場に諮った。

特に意見もなく、第7号議案は、承認・可決された。

議長は以上を以って、審議事項を終了した旨、報告し、他の議題あるかを
議場に諮った。

特に提案議題がなかったため、報告事項に移った。

10.報告事項

第1号 平成29-32年度評議員について

渡邊事務局長より、次の説明を行った。

当協会の評議員選定委員は、外部委員に上野氏、多々良氏、
評議員代表で瀧澤氏、監事から竹田氏、事務局から渡邊氏の
5名の委員で構成された。6月8日に評議員選定委員会が開催され
次期評議員が選任された。

日本体操協会推薦5名。

大島斎礼氏（86歳）、早田卓次氏（76歳）、加藤澤男氏（70歳）、
瀧澤康二氏（74歳）以上4名、再任。

新任 長谷川輝紀氏、協会顧問、トランポリン

外部見識者 3名

コシノヒロコ氏（80歳）、林直樹氏（69歳）2名再任

新任 鷹西美佳氏（54歳）、日本テレビ

加盟団体推薦 5名。

全日本シニア体操クラブ連盟会長 柳善二郎氏 76歳、再任

全日本ジュニア体操クラブ連盟専務理事 長澤稔子氏 77歳、再任

日本新体操連盟理事 崇島慎一氏 48歳、新任

日本エアロビック連盟専務理事 山岸弘宜氏 60歳、再任

全日本学生体操連盟会長 慶野峰晴氏 66歳、新任

地域ブロック推薦 9名

北海道 大橋英記氏 53歳、再任

東北 藤田正敏氏 66歳、再任

関東 渡邊一郎氏 62歳、再任

北信越 渡辺栄一氏 74歳、新任

東海 望月克己氏 59歳、新任

近畿 森 令子氏 76歳、再任

中国 竹谷 一氏 68歳、再任

四国 白石伸三氏 64歳、新任

九州 知念義雄氏 75歳、再任

以上 22名、新任 7名、再任 15名。平均年齢 68.6歳

第2号 業務執行理事の平成28年度業務報告

渡邊事務局長より報告。

本資料は、定款に規定されており、常務理事の平成28年度業務報告である。常務理事以外の委員長からの報告も取り込んでいる。事前送付資料なので、個別説明は割愛。

第3号 一般体操委員会 体操（The Gymnastics）2020（仮称）について

荒木理事一般体操委員長より説明。

- ・新しい国民体操（2分から2分半程度）を目指す。

- ・文部科学省、スポーツ庁、FIG, NHK, 日本テレビ、テレビ朝日等関係部署と連携をとって推進。

第4号 新体操ワールドチャレンジカップスペイン大会報告

山崎新体操強化本部長より、報告。

フェアリージャパン POLA 団体種目別

フープ5 金メダル

ロープ&ボール 銅メダル

個人種目別 フープ 皆川夏穂 銅メダル

11.閉会 議長は、すべての事項の終了を確認し、14時15分に閉会を宣言した。

平成29年6月11日

議事録署名人 二木 英徳

議事録署名人 遠藤 幸一

議事録署名人 監物 永三

議事録署名人 竹田 幸夫